

\* 基調講演 3/17(火)1日目 13:30~14:30 オリエンテーションルーム

テーマ	自然を舞台に無限の可能性を持った「場」への誘い	
講師	戸高雅史 野外学校FOS(Feel Our Soul)代表	
紹介文	<p>1961年大分県生まれ。山との融合を求め、ヒマラヤの高峰へ単独や無酸素で向かい、K2峰登頂など登山家として輝かしいキャリアを築いた。ヒマラヤで見つめてきた「いのちの瞬間性」は、水と緑に溢れた日本の自然のなかで「場」の可能性へとひらかれてゆく。</p> <p>現在、FOS をベースに、多様な親子登山/自然体験プログラムを設け、精力的に活動している。本年4月より、郷里、佐伯市(大分)うめキャンプ村の運営も予定。 野外学校 FOS ホームページ:<a href="http://masa-fos.com/wp/">http://masa-fos.com/wp/</a></p>	

\* プレゼンテーション 10分+質疑応答5分×10タイトル 3/17(火)1日目 15:00~17:00

時間	会場 オリエンテーションルーム(2F) 予定	会場 和風研修室(1F) 予定
15:10 ~15:25	<p><b>アウトドア×子ども食堂</b></p> <p>これからの子ども食堂。 育ち盛りの子どもたちにきちんとした食事を食べさせてあげたい、そして勉強も</p>  <p>教えてあげたいという思いから、学習支援を柱とした子ども食堂を立ち上げました。</p> <p>子ども食堂は、貧困対策ではありません。「子ども食堂」と名乗らなくても地域のつながりができる社会にしていきたいものです。</p>	<p><b>アウトドア×海辺の自然環境</b></p> <p>南房総・館山・沖ノ島周辺の海辺は、首都圏から近いにも関わらず、北限域のサンゴを代表する豊かな生態系を有しています。その中で自然環境の保全と活用(自然体験活動など)の仕組みづくり「海辺のエコツーリズム」の実現を地域連携により目指しています。</p> 
	<p>こがねはら子ども食堂 代表 高橋亮</p>	<p>NPO 法人たてやま・海辺の鑑定団 理事長 竹内聖一</p>
15:30 ~15:45	<p><b>アウトドア×SDGs</b></p> <p>SDGs とは「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称です。2015年9月の国連サミットで採択されたもので、国連加盟193か国が2016年から2030年の15年間で達成するために掲げた目標です。</p>  <p>それぞれの団体や活動においてできることから進めていきたいと考えます。</p>	<p><b>アウトドア×災害復旧</b></p> <p>9月に千葉を襲った台風15号により、大房岬のフィールドは多くの倒木が発生し、壊滅的な被害を受けました。全国から駆け付けていただいたボランティアの方と共に進めてきた、これまでの復旧活動の様子と今後の大房岬の展望についてご紹介いたします。</p> 
	<p>NPO 法人環境パートナーシップちば 代表理事 桑波田和子</p>	<p>千葉県立大房岬自然公園 (指定管理者 NPO 法人千葉自然学校) 公園長 山口亮介</p>

時間	会場 オリエンテーションルーム(2F) 予定	会場 和風研修室(1F) 予定
15:50 ~16:05	<p><b>アウトドア×養蜂ダイバーシティ</b></p> <p>千葉県には環境指標生物とも呼ばれるミツバチにとって重要な蜜源植物が多種多様あります。しかし、近年では様々な要因でミツバチを取り巻く環境が変化しつつあります。どうしたら未来に豊かな自然を残せるでしょうか？ミツバチと一緒に考えてみましょう！</p> 	<p><b>アウトドア×獣害</b></p> <p>地域課題のひとつである獣害をプラスへ変えるため、バーベキューを通してみんなで楽しく交流する活動をしています。バーベキューと言っても日本の「野外焼肉」とは異なる、本場アメリカ式のバーベキューです。そんな南房総バーベキュー協会の活動内容をご紹介します。</p> 
	<p>養蜂</p> <p>立石貴久</p>	<p>南房総バーベキュー協会</p> <p>沖浩志</p>
16:10 ~16:25	<p><b>アウトドア×馬と森</b></p> <p>真のカントリークラブを目指して。環境破壊の象徴と言われるゴルフ場で如何に自然と共生し、都会の人達を啓蒙していけるか？馬と森と野生動物を通じて考えたこと。ゴルフだけではないカントリークラブの魅力と可能性。</p> 	<p><b>アウトドア×幼児教育</b></p> <p>南房総の自然の中で野外保育を行っています。主な保育フィールドは大房岬自然公園。そこには子どもたちの興味関心を引きつける豊かな素材がいっぱいです。自然と湧き出る好奇心は学びの基礎。森のようちえんはっぴーの事例紹介です。</p> 
	<p>東京クラシック馬主クラブ</p> <p>三成拓也</p>	<p>一般社団法人森のようちえん はっぴー</p> <p>代表 沼倉幸子</p>
16:30 ~16:45	<p><b>アウトドア×商品開発</b></p> <p><b>(非常用モバイル充電器アクアチャージ)</b></p> <p>災害時の不安を持つ人たちを、私たちの技術で少しでも多く減らせないか。私たちが持つ技術をベースに議論を重ね、2013年に研究がスタートしました。水だけで確実にすぐ充電！アクアチャージのご紹介。</p>  <p>2019年5月 <b>非常用モバイル充電器 アクアチャージ発売</b></p>	<p><b>アウトドア×林業</b></p> <p>林業作業で出てくるY字部分の枝を有効活用したプロジェクトです。林業に密接に関係があるアクションです。ゴムパチンコづくりのワークショップやスポーツパチンコ競技会を開催しています。</p> 
	<p>藤倉コンポジット株式会社</p> <p>水上丈太郎</p>	<p>森のスポーツパチンコ協会</p> <p>副理事長 井上源太郎</p>

\* プレゼン内容、会場等は変更になる場合があります。